

地域資源を次世代に

～しらかわの宝ものをしごとに変える～

1. 地域課題

(美濃白川茶の現状と課題)

◎認知度の偏りとブランド埋没

高級茶として高い品質を誇る一方で、全国的な知名度や若年層・都市部での認知が限られており、競合する他産地茶に押されがちである点。

◎高価格帯・高付加価値ルートの未開拓

単なる農産物としての出荷にとどまり、名古屋などの大消費地・大手飲食店チェーンとの強固なパートナーシップや提携実績がまだ少ない点。

2. 施策の内容(課題解決につながる施策)

タイトル	地域資源の付加価値化と六次産業化の推進
概要	「お冷や(水)」を「白川茶」へ —— 名古屋の食文化と白川町の伝統が織りなす『最初のひとくちイノベーション』 美濃白川茶は、豊かな気候と伝統の技で育まれた白川町の誇りです。しかし、近年のライフスタイルの変化により、その真価が都市部に届きにくなっています。 このため、食のトレンド発信地である名古屋の大手飲食店とタッグを組む決意をし、着席後、一番最初に口にする『お水』を冷製白川茶に替えることで、お客様に圧倒的な感動と『食の体験』を提供していくプロジェクトを立ち上げていきます。

3. 寄附金の使い道

項目	活用内容	想定金額
美濃白川茶認知度向上事業	初期導入コストの補填→飲食店が白川茶を常時提供するための茶葉費用・抽出器具の導入支援。 店舗用プロモーション資材の制作→「このお店のお茶は美濃白川茶を使用しています」という特製卓上POPや、茶のストーリーを伝えるコースター等の制作。	700万円／年

4. お問い合わせ先

白川町役場 振興課 魅力発信係

電話0574-70-1316

メールmiryoku@town.shirakawa.lg.jp

【企業版ふるさと納税】